

家庭画報

8

August 2013
KATEIGAHO

パリ&ランス特別取材

六千年の時間を名作とともに巡る

ルーヴル美術館の 魅力

◎ 美術通に聞いた私流・ルーヴルの楽しみ方
◎ 妹島和世「建築家」が語る「ルーヴル・ランス」の挑戦

前田美波里が体験する

沖縄美容「転地」養生のすすめ

南果歩、きもので夏の京都へ

ゆかた代わりで涼の旅

生誕百三十年記念企画

魯山人、名器と料理

新しい「日本発着」クルーズで

優雅な船旅を楽しむ

エルメス主催の馬術大会を完全取材
馬と鞍 躍動するエレガンス

五種のスパイス使いが決め手
フレンチカレーで夏のおもてなし

新・伝統芸能の若き獅子たち

中村壱太郎 歌舞伎俳優

日本の木造遺産 厳島神社

トロツコ列車 に乗って

嵐山から保津峡に沿って亀岡市まで、
トロツコ列車が走っています。
保津川下りの舟がスリル満点で下つていく様子を
眼下に眺めながらの渓谷の旅——。
藍のきものが、渓谷の緑に美しく映えます。



あらね
両面染め長板中形、大小霰の
きものに市松羅織り帯で爽やかに
木綿地に、江戸小紋と同じように型付けをした
長板中形。精緻な技術で両面をまったく別の
文様に糊づけし、藍染めしたお洒落な夏き
ものです。可愛くきりりとした大小霰に染め
た面を表に、袖裏と裾には細かい模様
の梅竹文がのぞきます。藍色を優しく
まとめる薄紫を帯に挿し、ローズ
クォーツの帯留めをポイントに
装いました。きもの27万3000円
帯8万9250円(ともに仕立て上がり) /
ともに豊中・織元 帯揚げ/加藤萬
帯留め6万3000円 /
かつら清老舗 三分紐/道明
バッグ3万9900円 /
井澤屋 パラソル2万6250円 /
和光



ゆかた代わりで出かけた
涼を楽しむ
京都八選

緯段紗地に雪の結晶文様のきものに
荒紗紬地染め分け帯ではんなりと

冬の寒さを連想させる文様を取り入れて涼を装うのも夏のお洒落。雪の結晶文様を繊細に描いた梔子色地小紋に、織り組織の粗い荒紗紬地を銀鼠色と褐色に染めた帯を合わせてシックな着こなしに。帯の染め分けに、水を連想させる籠目と立涌の文様を型で置き、清涼感を演出しています。きもの23万6250円 帯22万500円(ともに仕立て上がり)／ともに豊中・織元 帯揚げ／加藤萬 帯締め／道明 髪飾り／井澤屋 バッグ76万6500円／ジョルジオ アルマーニ(ジョルジオ アルマーニ ジャパン)